

農業融資研修（融資・審査編）

研修目的	個人農業者への融資対応力の強化を目的に、資金繰り分析に基づく与信判断・審査にか かる知識を習得する。
受講対象	《メインターゲット》 信用事業部門の農業融資担当者 信用事業部門の新任管理者
受講人数	推奨：30名（上限：40名まで）
研修日程	2日
研修講師	きんざい

【研修プログラム（1日目）】

	10	11	12	13	14	15	16	17		
研修内容	開講挨拶 融資審査の基本 ◇融資業務を担当するうえで 大事なこと	◇信用力把握 ◇資格審査 ◇審査の流れ ◇融資・審査とは	◇申込内容の検討 融資審査の基本（つづき）	(昼食)	◇個人農業者の青色申告決算書 財務諸表の見方（基礎）	◇個人農業者の青色申告決算書 財務諸表の見方（基礎）（つづき）	◇農業法人の財務諸表等 財務諸表の見方（基礎）	◇農業法人の財務諸表等 財務諸表の見方（基礎）（つづき）	◇宮農類型ごとの財務諸表の特徴 財務諸表の見方	振り返り
時間	10	70	60	60	60	40	30	20	30	10

【研修プログラム（2日目）】

	10	11	12	13	14	15	16	17	
研修内容	経営分析（基礎） ◇青色申告決算書の分析 ◇農業における財務分析（概観）	経営分析（基礎） ◇定性分析 ◇農業法人の財務分析	(昼食)	ケーススタディ ◇個人農業者の融資審査 ◇セッションの進め方の説明	ケーススタディ（つづき）	ケーススタディ	◇農業法人の融資審査 ケーススタディ	ケーススタディ（つづき）	全体振り返り
時間	70	70	60	55	55	55	40	15	

事前課題	あり	研修受講前に研修の重要ポイントを把握させることで、受講効果の向上を狙い、併せて研修参加への意識を高める ◇1研修で取り扱う重要ポイントについて、事前予習として簡易なテストを実施する（○×問題） ◇テストを事前配付し、解答を記入したものを研修当日に持参させる
事後課題	あり	